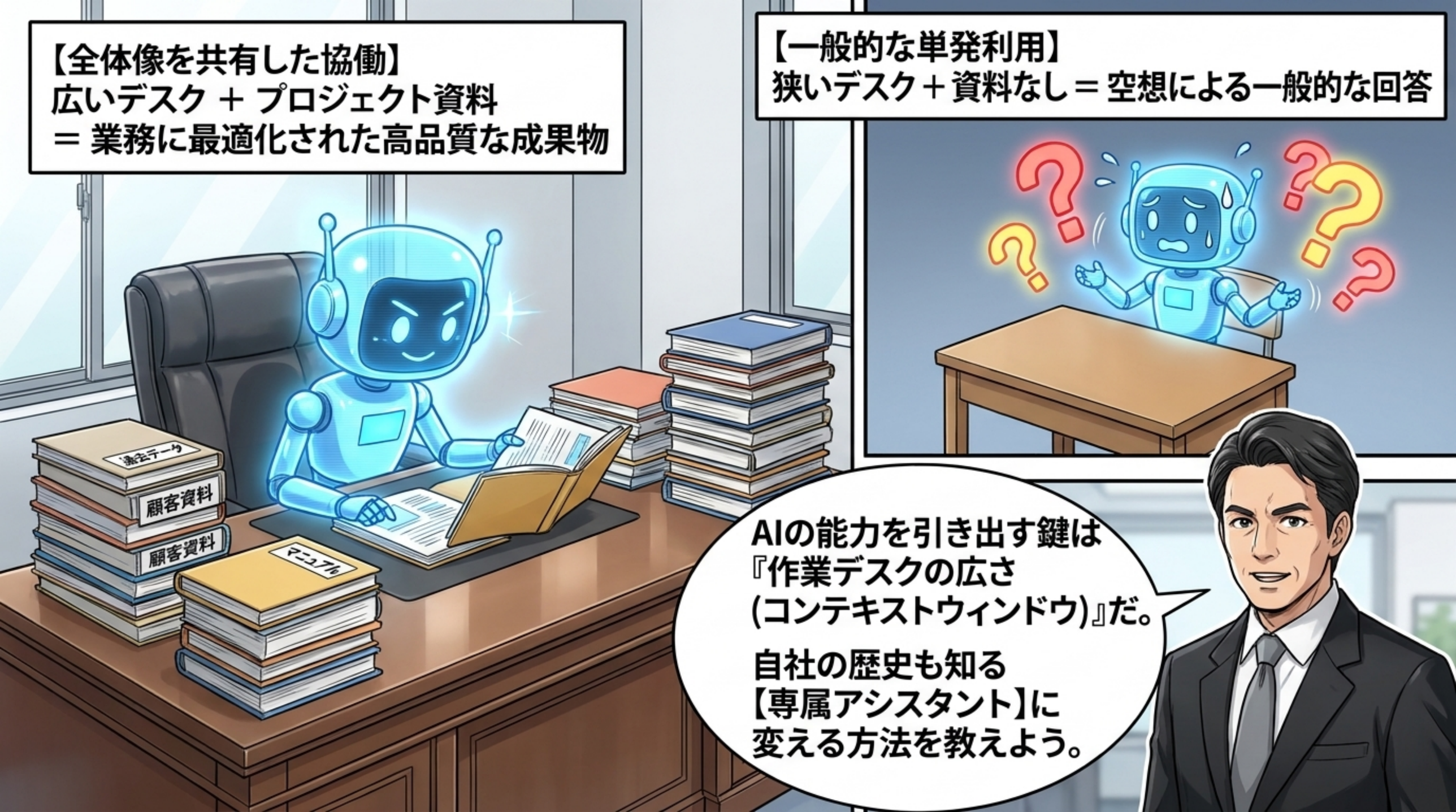
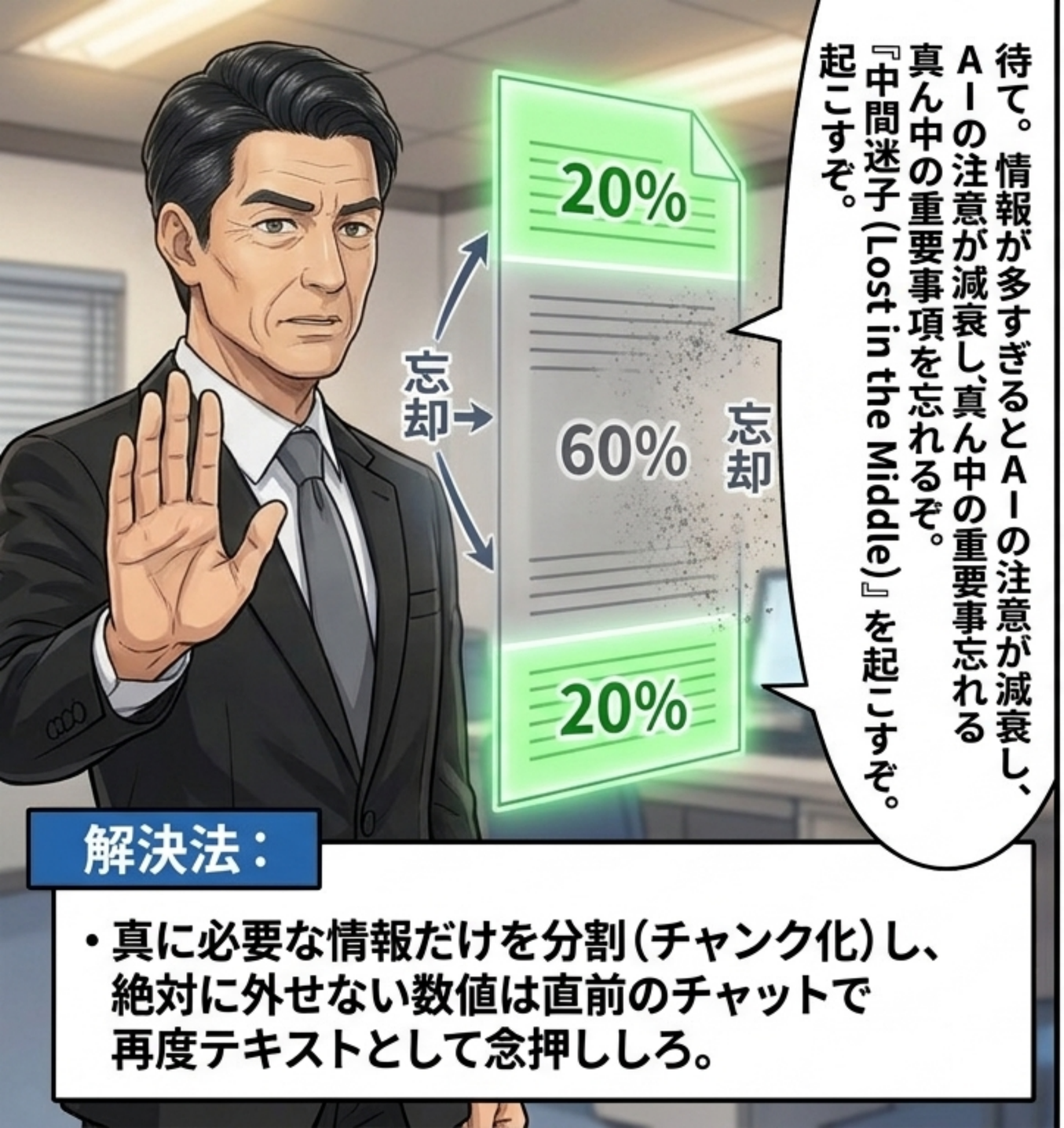

AIに質問しても、
期待した成果が出ない。
原因はAIの性能だと
思っていませんか？
Claudeって凄いって聞いたのに、
一般的な回答ばかりで
全然仕事に使ない…！


君はAIを
『すれ違いざまの新人』の
扱っていないか？
いい感じの
レポート
よろしく！
背景も目的も伝えず、
一発で完璧な答えを求める。
それでは教科書通りの
無難な回答しか
出ないのは当然だ。
えっ？


【全体像を共有した協働】
広いデスク ＋ プロジェクト資料
＝ 業務に最適化された高品質な成果物
【一般的な単発利用】
狭いデスク＋資料なし＝空想による一般的な回答
顧客資料
顧客資料
AIの能力を引き出す鍵は
『作業デスクの広さ
(コンテキストウィンドウ)』だ。
自社の歴史も知る
【専属アシスタント】に
変える方法を教えよう。


まずは『プロジェクト』機能で
機能で専用デスク作れ。
関連資料を一括で把握るんだ。
毎回前提条件を打つ
打つ必要がない!?
過去の施策もペルソナも、
全部覚えててくれるのか！
フォルダーグ
2026年度 新商品ABC
マーケティング計画
Project Knowledge
PDF
過去施策レポート
.pdf
ペルソナ分析
.docx



解決法：

- 真に必要な情報だけを分割（チャンク化）し、
  絶対に外せない数値は直前のチャットで
  再度テキストとして念押ししろ。




次は『独自の指示(Custom Instructions)』だ。
AIのトーン&マナーと振る舞いルールをプロジェクト全体に固定する。
なるほど、『役員向けのフォーマルな表現で』『不要な挨拶はカット』と書いておけば、毎回指示する手間が省けるんですね。
10年以上のキャリアを持つコンサルタントとして…
結論から箇条書きで…


それが一番危険だ！
AIは放っておくと人間に
『おもねる(Sycophancy)』
癖がある。
指示文の最後に
必ずこう入れろ。
『私の前提が間違っていたら
異議を唱えろ』と。
これで初めて
【思考パートナー】になる。
これで僕の言うことに
何でも賛成してくれる、
完璧なAIになりますね！


一発で完璧な出力（ワンショット）
一発で究極
AIは自動文章作成マシーンではなく、
対話を重ねて練り上げる相棒だったのか…！
データを見ろ。
Claudeを極めて効果的に
活用している上位者の85が
『反復と改善（対話）』を
を行っている。
目標の明確化：
+23.6 pt
Claude 効果的活用率
85.7%
良い例の提供：
+22.6 pt


まず『見出し構成案』だけ作って！
（推論への疑問提示：5.6倍増加）
この50%削減って数字、どの資料が根拠？推論を教えて！
50%削減
（欠落コンテキストの特定：4倍増加）
よし。セクション2の前に『顧客の悩み』を足して本文を書いて。
そうだ。質問、指示、背景の追加を繰り返し、推論の精度を高めていくんだ。


うわぁ、プロみたいな
完璧な仕上がり！
完成でいいですね!?
PDF REPORT
見た目の美しさに
騙されるな。
SNAP
PDF REP
それが『アーティ
デーシィ
ファクト効果』の罠だ。


AIは滑らかな文章を作るあまり、
嘘（ハルシネーション）を混ぜたり、
会話が長引くと初期設定を忘れる
（推論のドリフト）ことがある。
『この数字の一次資料の
引用箇所を示して』
『あえて論理が弱い部分を3
3つ指摘して』
…よし、人間主導で
ファクトチェックだ！
美しい成果物ほど、
人間が主導権を握って
「見極め（Discernment）」
を行わなければならない。


最強のAI相棒を作る3ステップ
1. 【プロジェクト】
関連資料の専用デスクを作る
⇒ (効果：コンテキストの維持)
2. 【独自の指示】
役割と「反論の許可」を与える
⇒ (効果：イエスマン・おもねりの防止)
3. 【反復と評価】
対話で磨き、美しさを疑う
⇒ (効果：見極めとハルシネーション撃退)
この3つが揃って初めて、AIは
AIは『指示待ちの新人』から
『最強の相棒』へと進化する。


よし！まずは今やってる
企画書のPDFを1つ
1つアップロードして、
要約をを頼んでみます！
その小さな一歩が、
君の働き方を劇的に
劇的に変えるはずだ。
さあ、あなたも今すぐ【5分】で
プロジェクトを作ってみよう！